

平成27年度 南魚沼郡市算数部活動報告

部長 村山 稔

- 1 研究主題 「児童の学ぶ意欲と活用力向上を図る授業力の向上」
- 2 主題設定の理由 全国学力・学習状況調査H27.4 (H26.4) より南魚沼市は県平均比で「算数が好き+3.5 (-0.3)」「算数が分かる+0.1 (-2.7)」「算数B-4.4 (-2.5)」となっており、意欲、知識と結びつけた活用力の向上が必要である。

3 研究推進の実際

(1) 研究推進計画の協議

組織の確認と研修主題、研修推進計画の検討 (5/1 六日町中学校)

(2) 研究計画 (学習指導センターとの共催を含む)

期 日	会 場	内 容	指 導 者, 授 業 者
7月 7日	教育会館	授業づくり	市セン主事 田村 剛 様
8月 7日	大和庁舎	教科書比較	市セン主事 田村 剛 様
8月20日	塩沢公民館	教科書で算数・数学を教える教師	城内小校長 大津 政好 様
8月25日	市図書館	算数の小中連携	市セン主事 田村 剛 様
10月14日	六日町小学校	模擬授業	筑波附属小 山本 良和 様
11月11日	北辰小学校	公開授業	2年 担任 小野塚 純 5年 担任 小島 良子
11月12日	城内小学校	公開授業	2年 担任 佐藤 俊 5年 担任 蔵品 和臣
11月24日	大巻小学校	公開授業	5年 担任 千葉 健介

4 成果と課題

- (1) 教科書で教える教師：教える内容の系統性を踏まえ、教える内容や方法を単純化させ、解決する楽しさ、分かる・できる楽しさを学ばせることが大切である。
- (2) 小中の指導連携：南魚沼郡市の学力が落ちやすい時期は「小6～中1」「中1～中2」の2つがあり、「数と計算」領域が弱い。特に分数や正負の数の計算を丁寧に指導することで、学力を向上させ、学ぶことを楽しくさせる授業を行うことが大切である。
- (3) 公開授業研修
- ① 問題と課題、教材の吟味による日常化に結び付く授業改善が図られている。
 - ② 児童に板書を使って説明させることで表現力、思考力の向上を図っている。
 - ③ 新たな問題は、既習事項を使って解く姿勢が育っている。
- (4) 課題：研修での学びをもとにした実践の成果と課題を各部員が共有できる体制づくりが必要である。